

# サッカー部 近江高校に惜敗

5月21日に立命館守山高校で2017年度春季総合体育大会サッカー競技の部の試合が行われた。本校サッカー部は近江高校と対戦し、1-0で惜敗した。



## キマゲル

速報新聞



発行所  
彦根東高等学校  
新聞部  
彦根市金亀町4番7号

# 新選手1人に期待

本校サッカー部は近江高校「ベンチ入りできた人もできなかつた人も関係なくベスト8に向かって進むことができず、前半戦は0-0で終了した。しかし後半に近江高校に1点を許した。本校サッカー部は前半・後半ともいくつものチャンスを作ったが、追いつかず1-0で負けを期した。

惜しくもベスト8にあと一步届かなかつた。サッカー部顧問の山根基幹先生はこの試合の反省点について「決定力不足が反省点。メンタルの面が弱いのも大きい。練習のときから気持ちをや鍛えたりアプローチをしたりすればよかつた」と悔しさをにじませられた。また国際情報高校との試合で2ゴールを決めた坪田壮一郎君(3-17)は「最後の試合ではチャンスを利用してしまった。練習が足りなかつたことと、全体では張ってほしい」とそれぞれ後輩への思いを話した。次の大会全体を通してキヤプラの田嶋優樹君(3-16)は

「大会全体を通してキヤプラの田嶋優樹君(3-16)は次は2年生も出ていたので、スト8を目指したい」と熱い思いを話された。また新キヤプランの東君は今後の意気込みを「3年生が抜けた穴を、基礎づくりなどから始めて埋めていきたい」と語気を強めた。



▶後輩への思いを話す坪田君

▶全カデプレーするサッカー部員